

問 誰でも使えるAEDを

救命機器であるAEDを設置している事業者などに協力を募り、いざというときに誰でも使えるようにする取組の推進状況は。また、AED普及推進計画の優先的設置場所にあたる、郵便局・JR駅管轄外・南彩農協の状況は。提案した交番は、どうなったか。

答 今後もAEDの普及啓発を図っていく

市内には36台のAEDが民間で設置されている。今後も埼玉県AEDマップへの登録や緊急時の使用について事業所へ意向確認していく。優先的設置場所については、南彩農協2か所に設置された。今後も交番等有効な場所への設置を再検討していく。



菱沼あゆ美 議員
(公明党)



土のうステーション

問 さらなる防災への備えを

災害時での廃棄物処理や復興を早めるには、分別が重要。市民に平時から周知すべきである。

水害の備えとして、リスクの高い地域に、土のうステーションを設置すべきではないか。また、地域や防災訓練などにおいて、防災士の活用を推進できないか。

答 災害に強いまちづくりを目指す

土のうステーションの設置は、公園や消防分団機械器具置場などの公共施設を設置場所として検討している。地域の防災力向上と減災のために、地域の自治会や自主防災組織などに対して、助言や協力を行う防災士を増やし、活用していくことを調査・研究する。

問 職員のマイナンバーカード取得は任意か

マイナンバーカードは導入以来5年が経つが取得者が15%と低迷している。これはプライバシー侵害や情報もれなどの事件発生の恐れに国民が拒否感をもっているからだ。国は公務員などに取得促進を働きかけているが、あくまでも取得は任意であるはずだ。

答 マイナンバーカードの取得は任意である

デジタル・ガバメント閣僚会議決定を踏まえた地方公務員等のマイナンバーカードの一斉取得の推進について、国から通知があったところである。マイナンバーカードの取得は、職員の任意であり、取得しない職員に不利益が及ぶことはない。



関口昌男 議員
(日本共産党)



観光協会のレンタサイクル

問 市の自転車利用の普及を

地球環境問題を解決する上で自転車の利用は効果的であり、県や先進自治体ではこの取組みが進んでいる。市でも観光協会がレンタサイクルを実施しているが、これらを充実させ、駅と市役所周辺施設を結び、レンタサイクルの実施を検討してはいかがか。

答 自転車普及について調査・研究していく

市観光協会とともに県が設定したサイクリングコースや市内を周遊できるコースなどをPRし利用促進に努めていく。白岡駅と市役所周辺施設を結ぶレンタサイクルは、利用者の需要を見極めながら、先進自治体の取組などを参考にし調査・研究をしていく。